

2 急傾斜地崩壊対策事業等に伴う付属物の設置工

2-1 フェンス工

(1) フェンス設置工

S 1 3 5 0

10m当り

名 称	規 格	単位	数量	備 考
フェンス	H=1.5	m	10.00	
特殊作業員		人	0.25	
普通作業員		人	1.50	
雑品		式	1.00	
計				

- (注) 1 支柱のピッチは、2.0mとする。
2 小運搬は20m程度とする。

(2) フェンス基礎ブロック設置工

S 1 3 5 2

1.0個当り

名 称	規 格	単位	数量	備 考
基礎ブロック	200×200×450	個	1.00	
特殊作業員		人	0.03	
普通作業員		人	0.20	
雑品		式	1.00	
計				

- (注) 1 小運搬は、20m程度とする。
2 斜面の不陸等で基礎ブロックが浮き上がる箇所については、別途基礎コンクリートを計上し確実に固定するものとする。

2-2 名版・標識・標柱

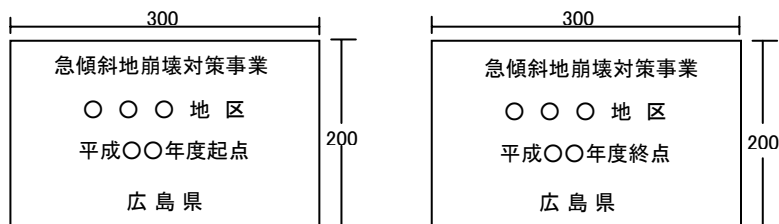
(1) 起終点プレート（名版）設置

1箇所あたり

名 称	規 格	単価	単位	数量	備考
起終点プレート	縦200×横300mm アルミ版	後述	枚	1.00	
取付諸雑費		後述	式	1.00	
計					

- 1) 名版の材質はアルミ版を原則とし、下記仕様のとおりとする。
2) 起終点プレート（名版）は各年度の起点、終点に取り付けること。
3) 谷止工等については構造物ごとに名版を設けるものとする。ただし起終点の文字は記入しない。

起終点プレート（名版）仕様



(2) 指定地標識板設置

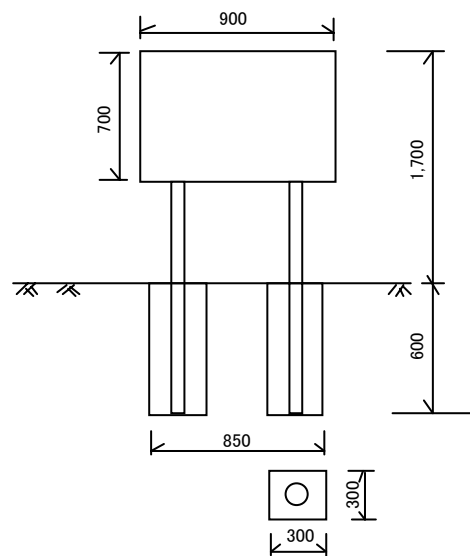
S 1 2 7 0

1基当り

名 称	規 格	単位	数量	備考
床堀		m ³	0.42	
埋戻		m ³	0.31	
基礎コンクリート	σ 28=18N/mm ²	m ³	0.11	
同上型枠		m ²	1.44	
標識板	アルミ板、デジタルプリントシート貼り 700×900mm	枚	1.00	
同上支柱	φ 60.5×3.2×2,300	本	2.00	
普通作業員	建柱、板取付	人	0.33	
世話役	〃	人	0.11	
雑品		式	1.00	
計				

新規事業箇所（追加区域を含む）については、当該年度の事業費で指定地の標識板を設置する。

標 識 板 仕 様



(3) 指定地標識柱
(仕様は各技術指針による)

砂防指定区域指定標柱設置

S 1 2 7 2

1基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
標柱	アルミ合金板 □120×120×2500mm	本	1.00	
人力掘削	礫質土	m ³	0.30	
人力埋戻し	礫質土	m ³	0.29	
普通作業員	取付	人	0.14	
雑品		式	1.00	
計				

急傾斜地崩壊危険区域指定標柱設置

S 1 2 7 2

1基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
標柱	コンクリート製 □90×90×1700mm	本	1.00	
人力掘削	礫質土	m ³	0.20	
人力埋戻し	礫質土	m ³	0.19	
普通作業員	取付	人	0.13	
雑品		式	1.00	
計				

2-3 地すべり・急傾斜関係 単価一覧

基礎単価 コード	名称	単位	単価(円)
-	起終点プレート 200×300 アルミ版	枚	5,200
-	起終点プレート 取付諸雑費	式	4,116

2-4 工事中防護柵

工 事 中 防 護 柵 工 種 別 代 価 表

S1370

		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
長×高 材料費	主 柱	10.0×1.5 杉又は松丸太 200@12×10本	10.0×3.0 杉又は松丸太 400@12×5	10.0×3.0 杉又は松丸太 400@12×5	10.0×4.0 単 管 450@4.56×5	10.0×4.0 杉又は松丸太 500@12×5	10.0×4.0 杉又は松丸太 500@12×5	10.0×4.0 H型鋼 450×15×15×0.7×5 L型鋼 400×6×75×75×10	10.0×4.0 H型鋼 450×15×15×0.7×5 L型鋼 400×6×75×75×10	10.0×5.0 杉又は松丸太 600×@12×5	10.0×5.0 杉又は松丸太 600×@12×5	10.0×5.0 H型鋼 580×15×15×7×5 L型鋼 400×6×75×75×12.5	10.0×5.0 H型鋼 580×15×15×7×5 L型鋼 400×6×75×75×12.5
	横 梁	400@9×5	400@12×5	400@12×5	400@4.56×5	400@12×5	400@12×5			400×@12×10	400×@12×10		
	控 木	200@12×5	200@12×5	200@12×5	300@4.56×5	280@12×5	280@12×5			400×@12×5	400×@12×5		
	控 杭	100@12×5	150@12×5	150@12×5		150@12×5	150@12×5			150×@12×5	150×@12×5		
	筋 違			260@12×20	300@4.56×20		290@12×20					290×@12×30	
	小 計												
	損 料												
	土留板	厚板 200×20×3.6×35	厚板 200×20×3.6×80			厚板 200×20×3.6×100		厚板 200×20×3.6×100		厚板 200×20×3.6×125		厚板 200×20×3.6×125	
	防護網			網目40#×8×30.0m2	網目40#×8×40.0m2		網目40#×8×40.0m2		網目40#×8×40.0m2		網目40#×8×50.0m2		網目40#×8×50.0m2
	小 計												
労務費	損 料												
	雑材料	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%
	計												
	とび工	0.0	3.0	3.2	3.9	4.2	4.4	5.3	4.9	5.6	6.1	6.6	6.3
	作業員	5.9	6.4	6.6	6.8	7.8	7.9	8.9	8.0	9.9	10.1	10.8	9.8
	計												
	合 計												
	此10m当り												

注1) 上表の防護柵形式は「急傾斜・地すべり雪崩技術指針」(広島県土木局土木整備部砂防課)に記載のある防護柵を施工する場合の歩掛である。

注2) ③・④・⑥・⑧・⑩・⑫には、シート価格を計上すること。

注3) ④・⑦・⑧・⑪・⑫には、基礎コンクリートを別途計上すること。